

道路管理

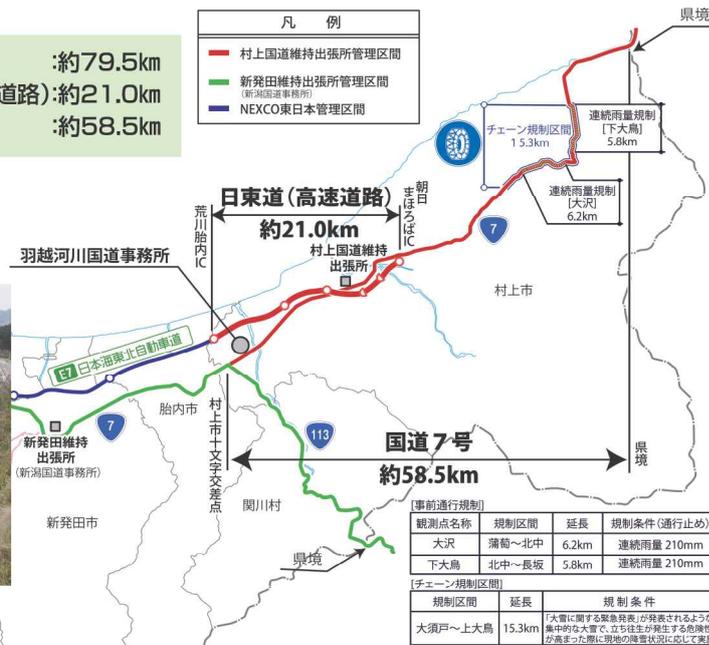


日東道(荒川付近)



国道7号(三面川付近)

全体管理延長 :約79.5km
 日東道(高速道路):約21.0km
 国道7号 :約58.5km



日常管理と構造物修繕

道路パトロール

道路や歩道を安全に通行できるように、落下物や損傷などがないか巡視し、定期的に点検を実施しています。また、災害時や通行規制時には、差し迫った危険の有無を点検しています。

機能の維持

道路の老朽化や損傷進行などを防ぐため、路面、法面、橋梁、トンネルなどを点検し、道路施設の維持・修繕を行うことで、安全で信頼性の高い道路の保全に努めています。

冬期の交通確保

冬期交通の安全性・快適性を確保するため、雪崩・地吹雪対策、消融雪施設及び路肩拡幅による堆雪帯確保など、雪に強い道路の整備と適切な除雪を行っています。

国道7号



道路パトロール



雨量による通行規制



トンネルのひび割れ補修



橋梁の塗装塗り替え

日東道



地吹雪による視程障害状況



事故・故障車対応



地吹雪防止柵の設置



道路除雪(日東道)

情報収集・発信



道路情報管理室

道路パトロールや点検状況の情報、CCTVカメラ、各種情報センサーでの観測情報などを、多角的に収集することで道路状況を把握し、道路や交通状況の変化にすばやく対応します。

また、道路情報板や道の駅、羽越河川国道事務所ホームページで渋滞状況や冬期の除雪状況などの道路情報の提供を行っています。



CCTVカメラ



気象観測装置



道路情報板



道の駅「神林」(道路情報ターミナル)